

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象外
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	913	交通安全施設維持修繕経費	会計	01	一般会計	
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	08	土木費	
施策	1	安全な道路交通環境の確保	項	02	道路橋りょう費	
			目	06	交通安全施設整備事業費	
			細目	101	交通安全施設維持修繕経費	
			細々目	01	交通安全施設維持修繕経費	
基本計画該当頁	87	担当部課	コード	703500	評価者氏名	澤井 成之
行革大綱の重点事項番号		名称	大山田産業建設課		連絡先	47 - 1157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 市民等、道路利用者 (※対象件数)	成果(どうなるのか) 交通安全施設の整備、修繕を行うことにより、交通事故を未然に防ぎ、歩行者や交通弱者を守ることが出来る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	工事費 1,898,935円 防護柵 5箇所・区画線 5路線・標識 3箇所 修繕料 190,470円 防護柵 2箇所・警告回転灯 2箇所	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
修繕工事箇所数	箇所	目標 20	目標 15	15	15
		実績 15	実績 13		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
2 委託先	() 人
3 年間運営費	2,089 千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
修繕工事箇所数	計画的な維持補修工事の実施	箇所	目標 20	目標 15	15	15
			実績 15	実績 13		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	交通量の増加する中、通行者の安全を確保するうえで必要である。
有効性	4	交通安全施設の適切な維持管理により、より安心・安全に道路を通行することが出来る。
達成度	3	予定していた箇所、必要な箇所は概ね維持補修を行うことが出来た。
効率性	3	計画的かつ効果的な事業実施に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	整備・修繕の必要な箇所を的確に把握し、効果的な維持管理を図っていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	←	工事費			1,579	工事費			1,899	工事費			600	工事費			1,000
工事	←	修繕料			322	修繕料			190	修繕料			200	修繕料			200
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	1,901	事業費計(A)		Σ	2,089	事業費計(A)		Σ	800	事業費計(A)		Σ	1,200
事業投入人員		人件費(B)	0.10	人	720	人件費(B)	0.07	人	504	人件費(B)	0.07	人	504	人件費(B)	0.13	人	936
フルコスト (A)+(B)					2,621				2,593				1,304				2,136

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	1,901	2,089	800	1,200
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	1,901	2,089	800	1,200
	地方債の区分と充当率等	1,901	2,089	800	1,200